

学校生活の「さしすせそ」

～ すてきな学校を 自分たちの手で ～

みなさん、おはようございます。

私たちのしわすだ笑学幸は、私たちの手で、気持ちのよい「素敵な学校」にしたいものです。

美味しいお料理を作るためには、「さしすせそ」の調味料が必要です。

「さ」は 砂糖

「し」は、塩

「す」は、お酢

「せ」は、せうゆ、つまり醤油

「そ」は、… 残念「ソース」ではなく、「味噌」です。

これにならって、しわすだ笑学幸で、「素敵な学校」にするための「さしすせそ」を考えてみました。

「さ」は、さわやかなあいさつと返事

「し」は、静かな廊下

「す」は、素早い集合、整列

「せ」は、せっせと掃除

「そ」は、そろった靴

どうでしょう？

この「さしすせそ」が、きまりから習慣へ。

つまり、誰もが自然にできるようになることを期待してます。

校長先生も、子供のころに担任の先生から教わった言葉は「時を守り、場を清め、礼を正す」でした。

この言葉を今も守って生活しています。

みなさんも、さきほどの学校生活の「さしすせそ」が身に付いていれば、大きくなって社会に出てからもきっと役に立つことでしょう。

まだまだ感染症予防に努め、当たり前前（あたりまえ）のことが当たり前までにしずらい状況ですが、学校生活の「当たり前」だけは、しっかりとできるようになってほしいと願っています。

本日の全校朝会（オンライン）で、子供たちに話した内容です。

子供たちには、当たり前前（あたりまえ）のこと（誰もがができること）を、やり続けることは簡単ではありません。

はじめは意識させながらできるように育て、それを継続することで、自然にできる「生きる力」が身に付くと考えております。

それぞれのご家庭での「当たり前前（あたりまえ）」をお話ししていただき、励ましていただければ幸いです。ご理解ご協力をお願いいたします。

校長 石井 宏明

